

り地勢モロツコ及アルゼリアと同じく三帯をなす即ち中央には並行せる大及小のアトラス山脈ありて其兩山脈間は高地をなし小アトラスの北一帶山脈の南側と共に耕作に適せり氣候溫和なれども南部は炎熱甚し首府をケニスと云ふ人口十四萬あり人民は農業を採り産物は橄欖油、小麥、羊毛、海綿等とす

モロツコ

モロツコ國はアルゼリアの西に位し西岸は大西洋に臨み北シプラルタル海峡を以て西班牙に接す其面積三十一萬四千方哩即殆んど我邦の二倍にして人口未だ詳ならざれども凡う一千三百萬ありと云ふ全國山嶺多く交通頗る悪し舟行すべき河なく鐵道なく車なしアトラス山はガイル岬より起り東北に走る最高をシエベルミルトン峯と云ひ一萬二千尺あり此山嶺以

北の地は豊沃にして山嶺以南はサララ沙漠に屬す河流の最大なるものをドラーと云ふ他の小河は此地方の特質として皆中絶して下流には水量殆んど無し氣候亦ケニスに似て炎熱なれども大西洋及地中海の涼風之を減殺す然れども南部は炎熱甚し首府をモロツコと云ふアトラス山脚に在り北東にフェヅ市あり國中の最大都にして回々教の靈地たりタンジールはシプラルタルの海峡に臨める要港なり産物の主なるものは玉蜀黍にして穀物、羊毛、油等之に次ぐ

東部亞弗利加

ソマリ國 亞弗利加の東邊に斗出せる國にして不毛の地多く氣候十二月より五月迄降雨多く高地及内地は三月頃より六月迄連雨す産物は家蓄羊等を主とす



英領東部亞弗利加 南はウムバ河口の北岸より起り北はシユ  
バ河より北緯六度に至り東經三十五度に及ぶ面積大凡一百万  
方哩あり主要の港はワシガ、モムバサ、マリンジ等とす産物は象  
牙、護謨、獸皮等なり

東部亞弗利加には以上の外獨逸及葡萄牙の領地あり

#### 南部亞弗利加

ケープコロニー は英國殖民地にて亞弗利加の南端に在り其  
面積二十二萬平方哩人口百五十三萬にして英人最も多し地勢  
南方海に向ふて次第に低く南より北するに従ひ階段をなして  
高し内地は三千尺以上の高臺をなす山脈は東西に走り其端は  
臺地と共に處々切斷せるを以て道路鐵道を設くるの便あり鐵  
道は重要な市を連ネ北キンバレーに至る氣候概して雨少く

殖民地の東部及南岸一帯は降雨充分なりケープタウンは此地  
の首府にして人口六萬ポートエリザベス及東ロンドン港は此  
東に在りキンバレー市は北方の内地にあり世界第一の金剛石  
産地にして價格全輸出品の五分の二を占め金はサウスアフリ  
カンレバールフリック金田より多く産す之に次くものを羊毛白鳥  
の毛、銅鑛とし氣候葡萄に適せるを以て政府は葡萄栽培を獎勵  
せり

ナタール は南ウムタムフナ河と北ツゲラ河に接し其面積一  
萬九千三方哩人口五十五萬ありて地勢海岸より次第に高く内  
地は臺地をなすを以て氣候半熱帶より溫帶に移れり首府をビー  
ター、マーリツブルグと言ふ人口一萬六千ありナタール港は其  
東々南にあり鐵道之れを連結す産物の主なるは羊毛にして内



地には温帶穀物甘蔗及家蓄あり

南亞弗利加共和國、バストラランド及オレンジ自由國此等の地は海面上三千五百尺より五千尺に在りオレンジ自由國の首府をブレイム、フナン、ダイン、南亞弗利加共和國の首府をプレトリヤと云ふ産物は羊毛獸皮及穀物にして金田に富む  
スワジールランド は土人の領する處なり  
ヅルランド はナタル知事の管治する處にして面積は八千九百平方哩人口十六萬あり良皮を産す

ベチユアナランド は其面積英國の二倍にしてケープロニの北に在り西方一帯はカラハリ―沙漠あり殖民地地方は玉蜀黍、家蓄を産し歐洲人の殖民に適す  
マタベルランド ベチユアラランドの東よりサンベ―ジ川に至

る間に位し近時英國の支配を受く其南回歸線内に至るや四千尺より五千尺の高地にあるを以て氣候温帶性にして歐洲人に適せり中心をマシヨナランドのフナートサリスベリ―とす

### 西部亞弗利加

サハラの南端西海岸に沿ふ地方にてセチガムビヤ及上下の兩ギニア等を含む海岸は低くして内地は高原なりとす氣候海岸地方は日々海風ある爲め大に熱度を減す貿易は主として象牙、金、駝鳥の羽毛、護謨、椰子油等とす此の地の海岸には佛蘭西、英國、獨逸、白耳義、葡萄牙等の貿易場あり

### 中部亞弗利加

コンゴ自由國 亞非利加の中部に在りて面積百五萬六千二百方哩人口二千七百萬ありスタンレー河北方を流る此川赤道を



横截する邊に二の瀑布をなす之れよりスタンレー湖迄一千哩の間航行の便あり首府をボーマと云ふ此國より椰子油、護謨、象牙を産す

スーダン サハラ沙漠の南熱帯降雨域内に位し人民は「フォーラ」「フェラタ」と稱する混合種族にして農業及牧畜に従事す此國は「フォーラ」帝國、ボルヌー、ワダイ王領より組成せらる

亞弗利加の島嶼

- 一、 西班牙領 カナリー諸島(コナニール)を産す)
- 二、 葡萄牙領 アゾーア諸島、マデイラ(果實及葡萄酒を産す)、ケープベルド諸島、セント、トーマス島(シンコナ「カカチ」珈琲等を産す)
- 三、 英領 アツセンション、モーリリアス、亞弗利加中最も重要

なるものにして砂糖は其主なるものなり、セントヘレナ島は本陸の西南太平洋中にあり第一世ナポレオン帝の遷移せられて恨を呑み没したる地なり

四、 佛蘭西領 ブールボン島

マダガスカル島 亞弗利加の東北に在り世界三大島の一にして面積三萬八千余方里人口三百五十萬地勢内部と外部に分れ内部地方は海面上三千尺より五千尺に達する高地にして山脈南北に走る最高をアンラトラと云ふ九千尺あり外部地方は此れを周り山脈無きに非ざれども概ね平地にして南部を除くの外は肥沃にして樹木生茂せり南東貿易風吹くを以て東岸は降雨多し主なる産物は家畜、獸皮、彈力、護謨、珈琲、砂糖なり

亞弗利加總論



圖 三 十 二 第

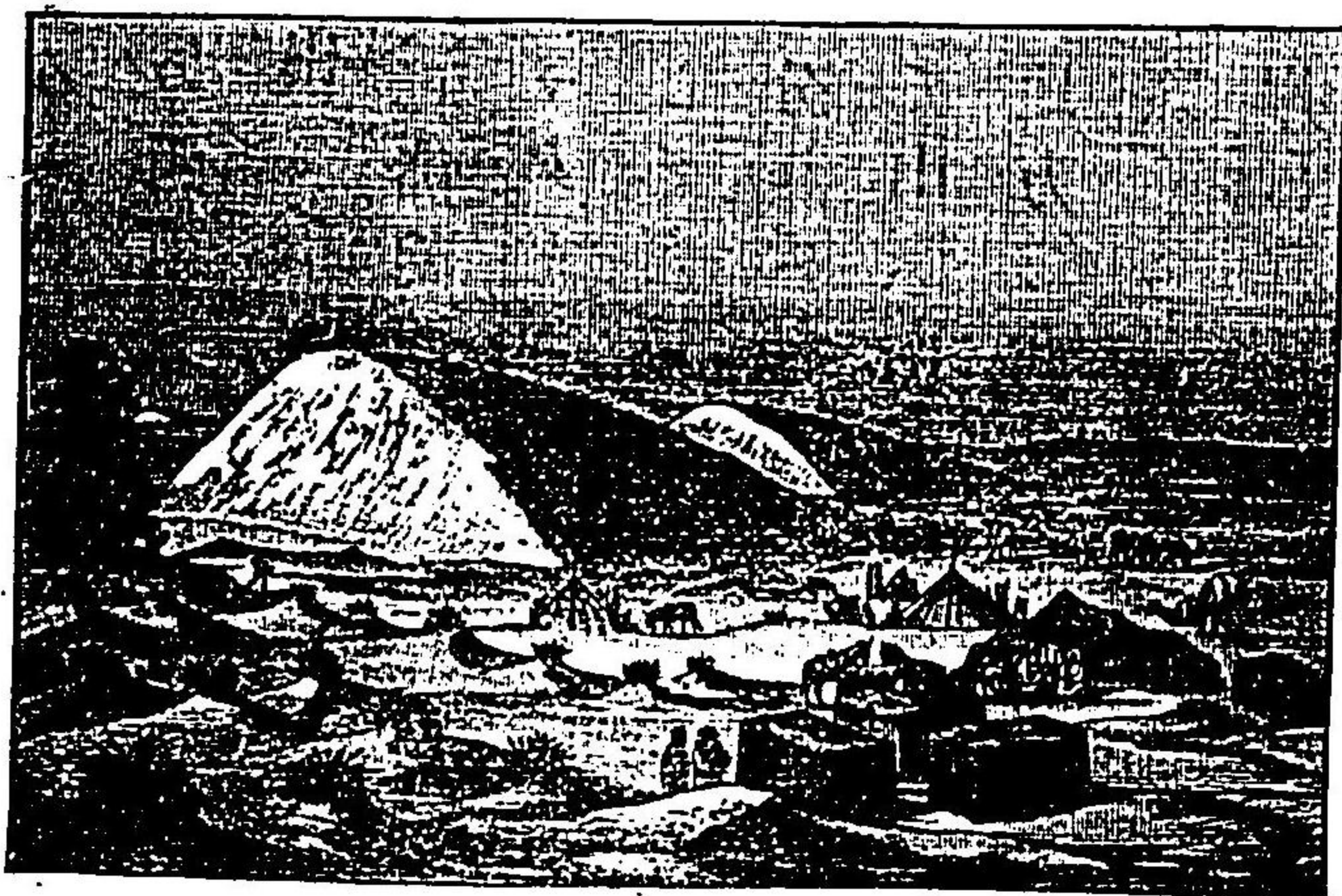


圖 の 漠 沙

亞弗利加は他の大陸の如く商業上必要ならざる地なり此れ雨量少き爲天産物欠乏せるに主因せり海岸屈曲頗る少く東岸ソマリ陸の突出あり北岸地中海にカペス、シドラ灣あり西岸にギニヤの灣入あるのみ地勢全陸面は概して二千尺より九千尺の高原をなす側縁に山脈を控へ内地には稀に海面以下に位する地ありナイル下流の平原は豊饒にして沙漠は全地の十分の四を含む其中サハラは世界一の沙漠にして其

圖 四 十 二 第



景 の 林 森 加 利 弗 亞

面積四十一萬七千萬里即大凡我邦の十五倍あり南亞弗利加には湖水頗る多くヴィクトリヤ、アルバート等は其大なるものあり河流の大なるもの敢て少くとせずナイルは地中海に注ぎ三角洲は豊饒にして住民多くコンゴは最大にして太平洋に朝貢す此



他にニジール、ザンベシの大河あり氣候全地十分の七は熱帶に位し乾燥酷熱にして全土中少く雨あるの地は赤道地方及東南東海岸の狹地と北岸の一部なり赤道地方は纏繞植物の密林あり草原頗る多しとす赤道海流は「モザンビツク」海流とより南部の東岸に沿ひ南端に至て「アガルハス」海流となる西岸、南部には寒冷なる海流あるを以て東西の氣候は之が爲に甚しく相違す住民は南部及西南部に「ホツテントツト」及「ブシユメン」あり前者は赤道の間に位し「バンチユス」に黑人種あり此他「アラビヤ人」「アピシニヤ人」和蘭人英人佛人等あり

## 萬國地理總論

### 天文地理

吾人海濱に立ち入港する船舶を注視するときには先づ檣頭より現はれ近づくに従ひて次第に檣身船体を現はすを知らん又出港する船舶を見る時は船体先づ地平線下に没し次で檣身檣頭を失ふに至る可し此の現象は東西南北何れの方角に於ても變化あるをなし之れ地球の圓体なるを證する一例なり此他月面に映する地球の形は常に圓きて、人あり北より南に進む時は北方の星は次第に低まり遂に隠れ南方の星新に現はれ來ると、日月の出没は東西によりて遅速あると、東或は西に向ふて直進する時は知らず知らず反對の方角より歸着する等皆地球の



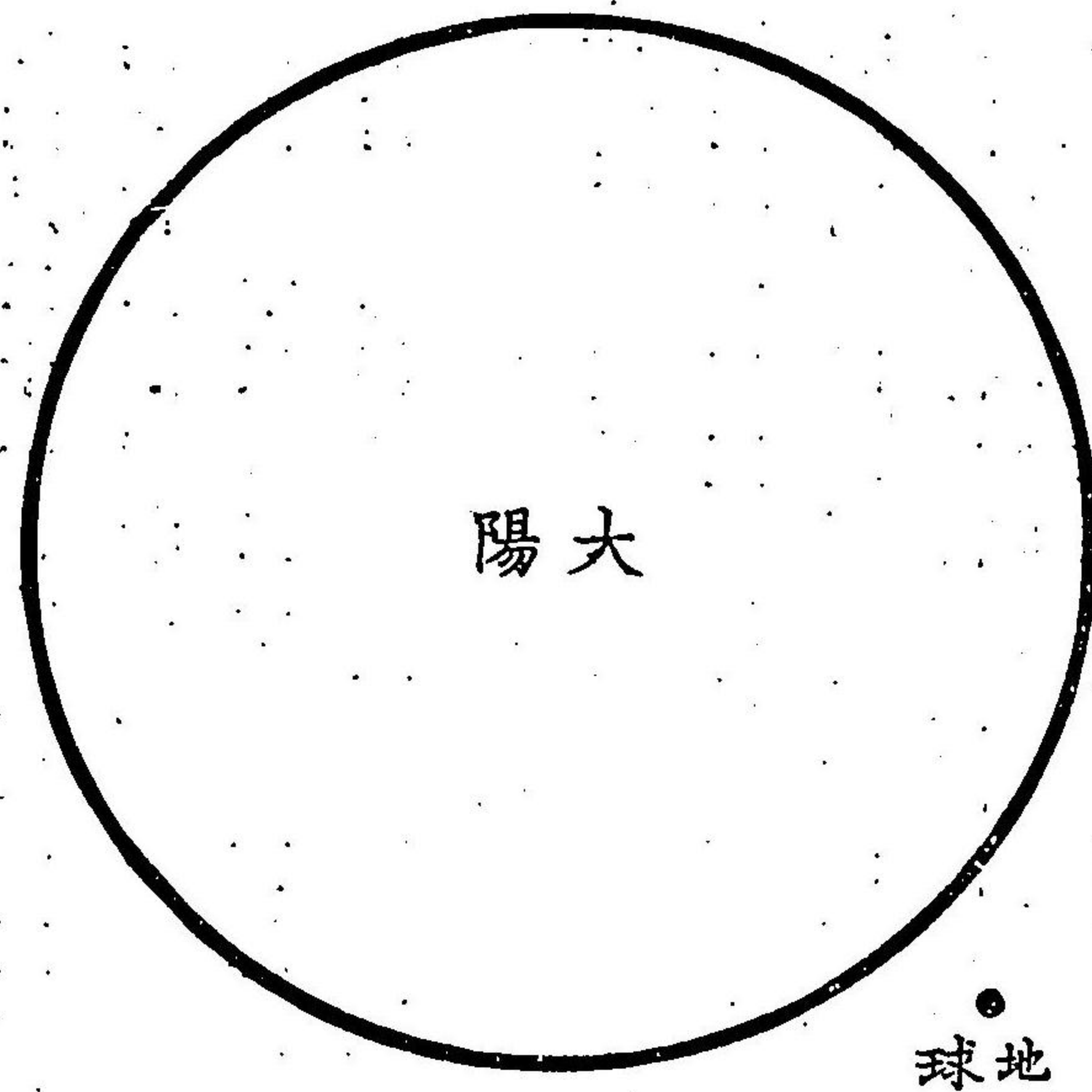
圓体なるを證するものなり而して地球は太陽を中心として回轉す之を公轉と稱し一周する時間を一年と言ふ其運行の踪跡は之れを軌道と名づく又地球は南北兩極を連ぬる地軸によりて廻轉す之れを自轉と稱す廻轉する時間を一月と云ふ自轉によりて地球上晝夜の別あり地球の南北兩極を去ると相等しき諸點を連結する線を赤道と言ふ又赤道に並行せる等距離の圓線を引き南北各九十の圈線を數へ極となる此の圈線を緯圈と名け赤道より南北に向ひ此の圈を數へて南緯何度北緯何度と呼ぶ又南北兩極を含み緯圈を直角に切る線を経圈と云ふ此の線の方角は其地の南北に當るを以て子午線に名づく經度を數ふるには英國「グリーニツチ」天文臺を通過する子午線を以て初めて之れより東西に向て數へ兩者百八十度に於て相一致す

地軸は軌道面に立つる鉛直線と直角をなさずして殆んど二十三度半の角度をなすを以て三月二十一日太陽赤道上より北進して六月二十一日北緯二十三度二十八分に至る此緯圈を北回歸線と言ふ此時北半球の夏に當る九月二十三日太陽再び赤道上に復り十二月二十一日南緯二十三度二十八分に達す此の緯圈を南回歸線と言ひ南半球の夏に當る赤道に於ては晝夜の長さ等しけれども兩極に行くに従ひ晝夜の差多く極に近づけば連日晝夜を生じ極に於ては半年宛の晝夜となる此の限界線は緯度六十六度三十二分の圈なり之れを地球の南北により南極圈北極圈と呼ぶ而して南北兩回歸線を熱帶と稱し回歸線と極圈の間を温帶と言ひ極圈内の地を寒帶と言ふ

我地球は太陽を距ると平均三千六百八十萬里にして直經平均



圖五十二第



圖す示をさ太の球地と陽太

三千百六十里あり之れを直經三十四萬里の太陽と比較するときは甚だ小きものたるを知らん太陽には其周を廻轉する八個の遊星あり水星金星地球火星木星土星天王星海王星之なり大小を以て之を言へば地球は第五にして太陽に近きものより數ふれば

は地球は第三位に在り

地文地理

吾人の跋歩する處は陸地にして航行する處は海洋なり地表は到る處陸地或は海洋にして實際六大陸と五大洋とより成る而

圖六十二第



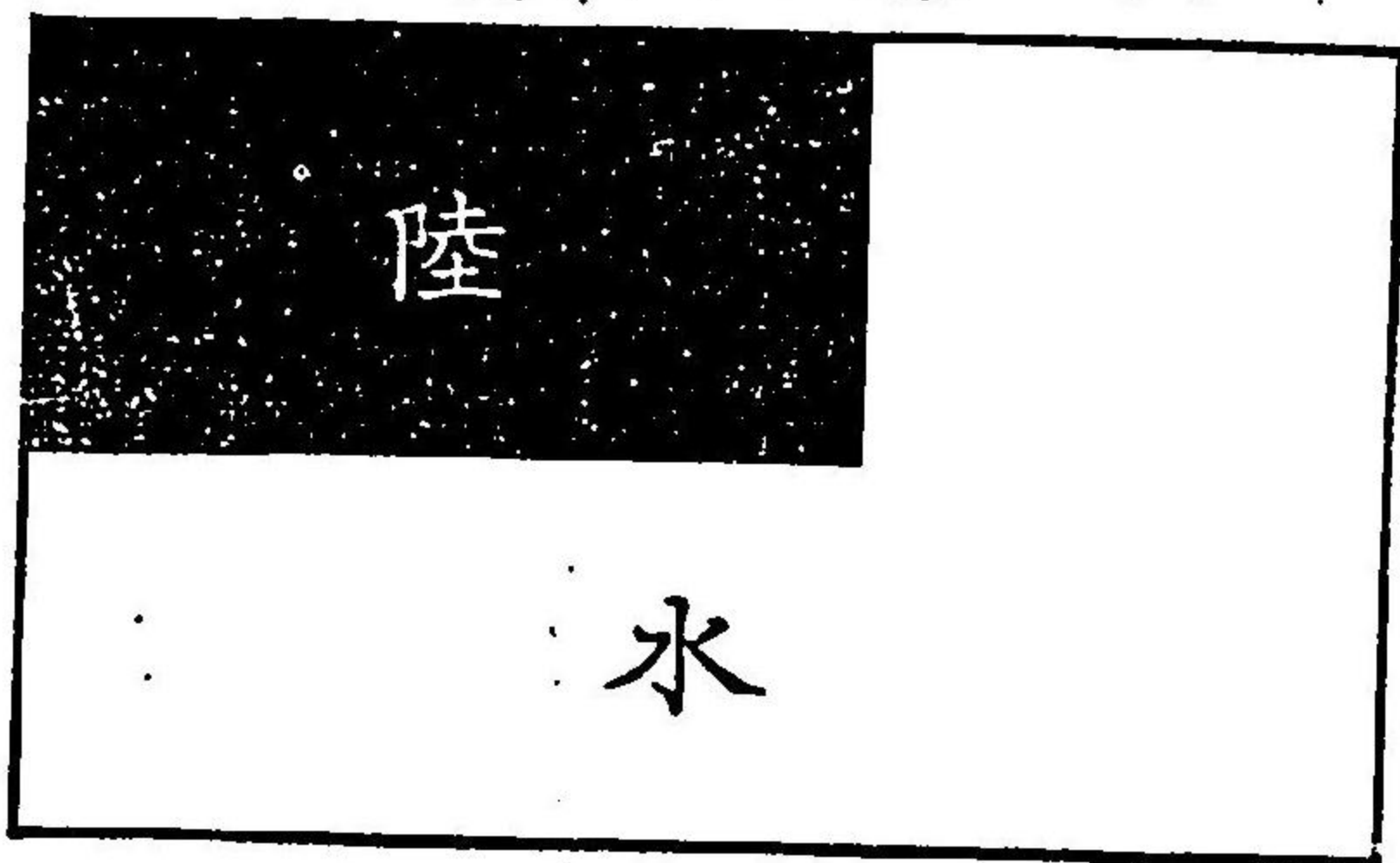
例比の積面の洲大五

して地表の最高點は三萬尺にして其平均高さは二千萬百五十五尺海洋の最深底は三萬一千四百尺にして平均深さは一萬二



千六百尺なり又地球上の全水面は二千四百二十二萬方哩陸面八百七十方哩なるを以て水陸の比略三と一との如し六大陸とは亞細亞洲、歐羅巴洲、亞弗利加洲、北亞米利加洲、南亞米利加洲、濠

圖六十二第



例比積面の陸水

太刺利亞洲にして五大洋とは大平洋、大西洋、印度洋、南極洋、北極洋なり各大陸は概して其形ち尖端を南に向けたる三角形に等しく海岸は南端より東北と西北とに走れり而して陸は北半球に偏在するを以て南半球に於ては海洋頗る廣く殊に南緯四十度以南は殆んど水面のみを以て蔽はる各大陸は北より延びて赤道近傍に至るや恰も破壊せしものゝ如

く幾多の島嶼及地峽をなす即亞細亞と亞弗利加との間には紅海及び蘇土地峽あり歐羅巴と亞弗利加との間には地中海あり濠洲と亞細亞との間には東印度諸島あり島は陸地の小なるものにして曾て大陸の一部たりしものか一部沈降せし爲め大陸と分離したるを陸島と言ひ對岸の大陸と連絡せしことなきを洋島と云ふ洋島に二種あり火山島珊瑚島是なり北半球の陸は其海岸出入多く港灣に富み高山多く海岸平坦なるも南半球にては峻峰海岸に逼るの勢をなし内地は多く沙漠なり此の如き原因は北半球に於て著しく人類の開化を促し通商貿易の業をして盛大ならしめたるなり南北氷洋は兩極の周圍に在り其大部は氷を以て蔽はる印度洋は交通上極めて關係



深く沿岸良港多く大西洋は元と斷層を沿ふて一方の地盤の陥落したるより成生したるものなるが故海岸に大山脈あるを見ず一般に平野多し而して其の内海をなせる處は港灣に富むを以て交通頗盛なり大平洋は地球全表面の三分の一を占め其成因は地盤の陥落したるものなれども斷層線によりこにあらざるが故陥落の結果は横壓力となり地層を褶曲せしめ海岸に沿ふ大山脈を造りたり地層の褶曲と地下に幾多の裂隙を伴ふものなるが故に火山其の沿岸に列座す大平洋大西洋の如きは通商に關係を有するものなるが東洋の海國日本帝國の勃興以來汽船の交通日を追ふて盛大となれり火山はペーリング海峡より大平洋の西部を廻り南氷洋に至るものとボルネオニユーギニヤに於ては其勢力甚旺盛なり東に延びて大洋中の諸島に

連る又大平洋の東部には北米アラスカより南米智利に至る火山脈大西洋を南北に通ずるものはグリーンランドより起り氷洲アゾールス、カナリー、セントヘレナ等の諸島に連る火山脈あり又大平洋西方の火山脈よりジャバ、スマトラを經ボルマに入り西して希臘伊太利を貫き大西洋のカナリーに島に連り西印度諸島を經て大平洋東部の火山脈に連るものとあり地震大平洋沿岸の地は火山分布と共に繁多にして又震域は之れより亞細亞南半を經歐洲全土を含む而して最も地震の頻繁なるは日本東印度諸島伊太利、中央亞米利加等なり

## 人文地理

十五億に垂んとする世界の人類は其住居する地方によりて種



々の特質を有せり、即熱帶地方に棲息するものは天産物夥多なるを以て生活の爲め勞すると少く寒帶に在るものは之に反し終歲食料を得る爲に勞して餘暇なし此二者は其發達を促さるゝ機會に乏じきを以て發達し難きなり温帶に在るものは逸居すれば生活する能はず勤勉なれば其報酬を獲るを以て人文の進歩最も速なり其發達の程度に應じ之れを未開、半開、開化の三級に區別し又世界の人類を皮膚、容貌、毛髮等の特質により蒙古人種、高加索人種、亞米利加人種、亞弗利加人種、馬來人種の五つの區別す國語は其種類一千種に下らざれども現今最も多數の人の用ゆる處のものは支那語にして英語は世界中の商業社會に多く行はれ佛語は紳士社會に獨語は學者間に行はる

宗教は各國人民の習慣及發達上に大なる影響あるものにして

其中信者多きものを擧ぐれば佛教、耶蘇教、婆羅門教、回々教等なり

政体は國によりて等しからずと雖大別して君主政治及民主政治とす君主政治とは君主上に立ち一國を統治するものにして政治は君主の獨裁に出て國民は政治に協賛するの權利を有せざるものと國に憲法を制定し人民は政治に協賛するの權利あるものとあり前者を君主專政制と云ひ後者を立憲君主政制と云ふ民主政制とは君主なく人民より大統領一名を撰擧し之れを戴き又代議士を撰出して政事に參與せしむるものにして之れを共和制政と云ふ

交通の重なる機關は汽船、汽車、電信、電話等にして其の線路は日を追ふて進歩せり



地理學の定義

地理學とは風雨寒暑の異同、山川海陸の位置形勢、人種、言語、風俗、政治の情況等に關する地表諸般の狀態を人類の生活に關して論ずる學科なり

新撰普通地理(外國の部)終

明治廿九年十二月三十日印刷  
明治三十年一月三日發行

新撰普通地理外國之部

定價金七十錢

編述者

東京市牛込區神樂坂町三丁目二番地  
山上 萬次郎

發行者

東京市神田區末神保町九番地  
合資會社 富山房

代表者

合資會社富山房社長  
坂本 嘉治馬

印刷者

東京市京橋區弓町二十三番地  
橘 磯吉

印刷所

東京市京橋區弓町二十四番地  
三協合資會社



發兌元

合資會社

富

山

房

(電話番號本局千〇六十番)

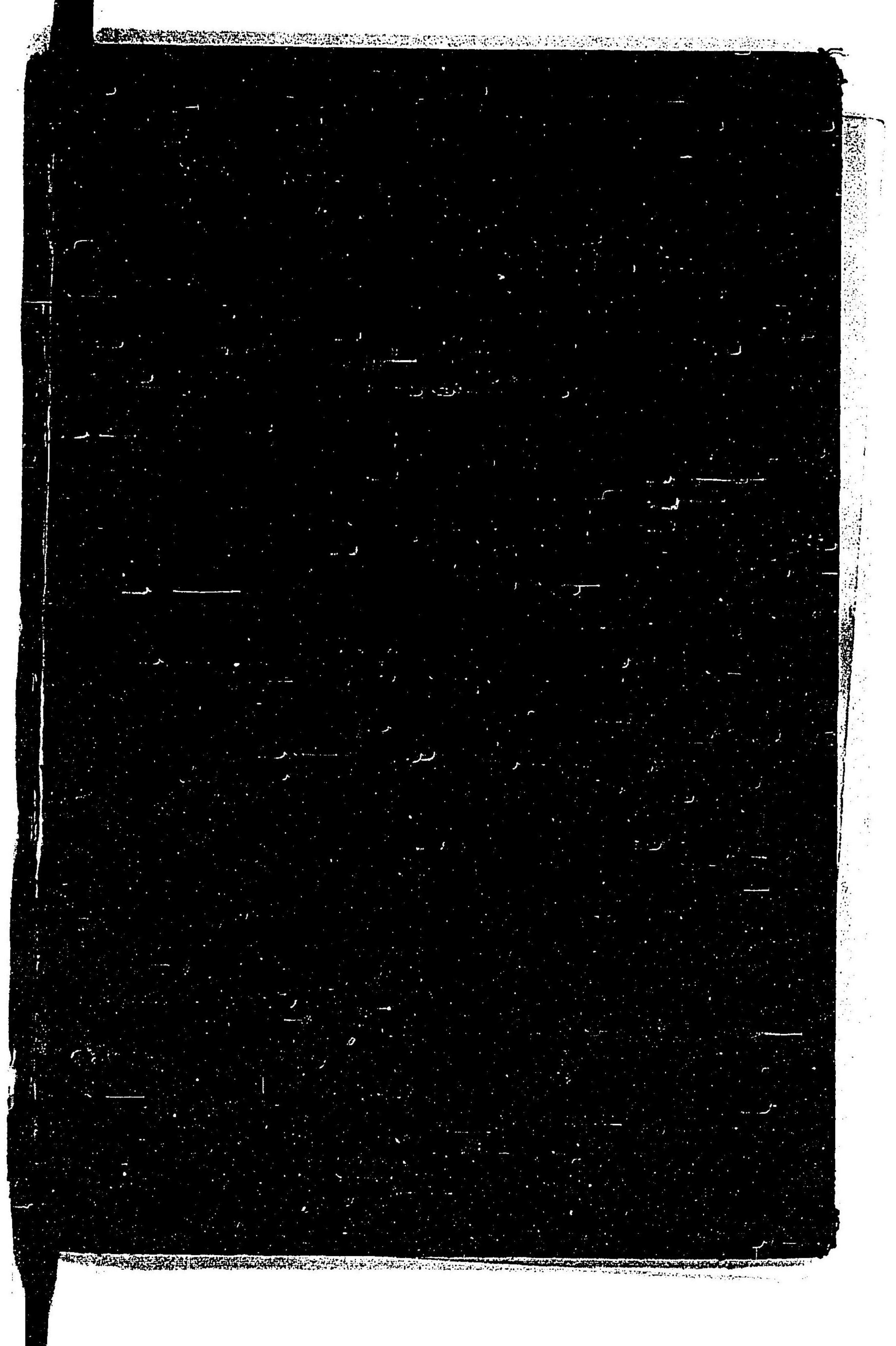




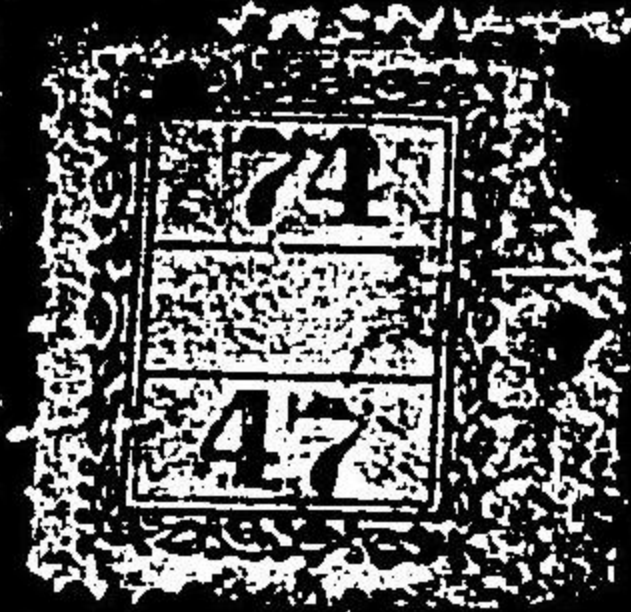


79
47









022011-003-5

74-47

新撰普通地理

山上 万次郎 / 著編

M30

ADA-0287





